

AIオンデマンド交通シンポジウム2026（東京）プログラム

2026年4月10日現在

| 時間 | 内容 | 登壇者 |
|-------|---|---|
| 12:00 | リアル会場（Tokyo Innovation Base）開場 | 参加9社によるブース（リアル会場のみ） |
| 12:30 | オンライン（Zoom webinar）入室開始 | |
| 13:00 | オープニング & 本日のご案内 | |
| 13:10 | ご講演 | 国土交通省 総合政策局モビリティサービス推進課 課長 星明彦様（予定） |
| 13:30 | ▼事例紹介（パート1） | |
| | ①事例1：地域の足を支えるライドシェアの事例紹介 | 株式会社未来シェア 代表取締役 松館渉 |
| | ②事例2：地域住民の交通利便性向上を目的とした都市型オンデマンド交通の事例 - 三鷹市 - | 三鷹市都市再生部 都市交通課 主査 渡辺佑馬 SWAT Mobiliy Japan株式会社 代表取締役 末廣将志 |
| | ③事例3：公共ライドシェアと新たなサービスの実装に向けた挑戦 | Community Mobility株式会社 代表取締役副社長 松浦年晃 |
| 14:15 | Q&A ①（予定） | |
| 14:25 | 休憩（15分） | |
| 14:40 | 統計データの紹介・世界のAIオンデマンド交通情勢 | 株式会社未来シェア 取締役 金森亮 |
| 14:55 | ▼事例紹介（パート2） | |
| | ④事例4：公共ライドシェアから鉄道までを一気通貫にーMaaSアプリの日本・海外の活用事例紹介 | WILLER株式会社 Mobility Service Dept. 執行役員 池あい子 |
| | ⑤事例5：地域住民のいつものマイカー移動で移動困難者のお出かけを便利にする「便乗型公共ライドシェア」のご紹介 | 株式会社長大 社会基盤事業本部 計画事業部 計画3部 地域・交通1課 課長 國井大輔 順風路株式会社 取締役運用推進部長 岩崎宗雄 |
| | ⑥事例6：熊本県芦北町におけるオンデマンドバスと公共ライドシェアの取り組みについて | ネクスト・モビリティ株式会社 代表取締役社長兼COO 西倫三郎 |
| 15:40 | Q&A ②（予定） | |
| 15:50 | 休憩（10分） | |
| 16:00 | ▼事例紹介（パート3） | |
| | ⑦事例7：地域輸送資源を全て束ねて活用する新たなモビリティサービスの仕組みづくり | 株式会社アイシン 移動サービス事業推進部 室長 杉山仁 株式会社電脳交通 Product & Service Team 瀬尾亮祐 |
| | ⑧事例8：ヘルスケアMaaS実証プロジェクト | 富士通株式会社 SUSTAINABLE MOBILITY Delivery マネージャー 勝浜孝太 |
| | ⑨事例9：データに基づいたサービスの改善の成功事例、AIオンデマンド交通の可能性と限界——地域に合った活用を考える | Via Mobility Japan株式会社 加藤忍 株式会社みちのりホールディングス 浅見知秀 |
| 16:45 | Q&A ③（予定） | |
| 16:55 | クロージング & ご案内 | オンラインはここで終了 |
| 17:05 | リアル会場ブースでの個別Q&A・相談セッション | 参加9社によるブース（リアル会場のみ） |
| 18:00 | イベント終了 | |

* プログラム内容・時間は変更になる場合がございます。